

## 第2回オンライン講演会実施報告

- 講演名 : 『インクルーシブ教育と多様性を認め合う必要性』
- 講師 : 水戸川 真由美 氏
- 実施日 : 令和5年1月28日(土) 14:00~16:00
- 参加回線数 : 65回線+4名(役員・理事・委員会メンバー)
- 実施形式 : Zoom 配信

### 講演内容

#### 1、講師自己紹介

- ・『はじめてのおつかい』『コウノドリ』『Given いま、ここ、にあるしあわせ』等のドラマ・映画の制作に従事しながら3人の子育てを経験
- ・公益財団法人 日本ダウン症協会 業務執行理事
- ・NPO法人 親子のみらいを支える会 理事(出生前検査について相談を受ける団体)

#### 2、脳性麻痺の娘さん、ダウン症の息子さんの子育てを通じて

- ・身体的障害は支援ツール(点字・字幕・車椅子等)があるが、知的障害は人の支援が一番大切
- ・社会の制度が支援制度の充実(ヘルパー派遣の範囲拡充等)を含め確実に変わってきている。

#### 3、インクルーシブ教育と多様性

- ・障害者と健常者の壁を取り除いて『まぜこぜの社会をめざす』→ミッフィーでおなじみのディックブルーナさんのキャラクター『ロッセ』との出会いとその後の奇跡。山野美容専門学校『スペシャルビューティーコンテスト』など障害を持つ人々の更なる成長の場など確実に壁は薄く低くなってきている。

#### 4、自分が自分らしく生きるために

- ・東ちづるさんプロデュースの一般社団法人 Get in touch の『私はワタシ over the rainbow』を通じて3つの性別(心の性・身体の性・好きになる性)を認識、ある調査によると17人に1人はLGBTQ プラスとの結果もある。
- ・文化庁もサポートしている『MAZEKOZE アイランドツアー』(You Tube で視聴可能)も理解を深めるのに有効な映像。

## 5、ま と め

- ・多様性を認め合う、その方法は千差万別十人十色、人それぞれ。その事をふまえての『こころのボーダーをなくそう』・・・一方的ではなく双方向で認め合う事が大事。

